



2020年新学習指導要領の先駆け『使える英語』

追手門学院小学校 Otemon English Village 協力：ベルリッツ・ジャパン(株)

追手門学院小学校(校長：東田 充司)では、2月25日(土)、英語教育改革の足がかりとなる、『Otemon English Village』を実施いたします。

本校では1888年の開学当時より、国際教育に力を注いでまいりましたが、2020年からの新学習指導要領施行へ先駆けとして、2017年度より新たな英語教育改革を計画しています。

Otemon English Villageとは、追手門学院小学校が企画する『英語漬けの環境』プログラムの一つで、ネイティブティーチャーによるアクティビティイベントです。抽選で選ばれた児童たちは、能力別に4グループに分かれ、学校・公園・お店・カフェと想定した場所を、30分ずつ移動しながらアクティビティに参加します。例えば、お店では店員とお客さんとの会話の中で、洋服の色や形だけでなく「自分に似合うものを買う」までの描写を英語で答えられるようにします。講師は、ベルリッツ・ジャパン(株)より派遣されたネイティブが担当することで、よりリアルな『使える英語』を身に付けます。今回は試行として行われますが、2017年度以降に定期的に開催する予定です。



イメージ図



追手門学院小学校前景



追手門学院小学校



Berlitz®

Speak with Confidence

報道関係の皆様におかれましては、Otemon English Villageでリアルなシチュエーションの中、楽しみながら英語に触れ合う児童たちの様子取材いただければ幸いです。

1. 名 称 追手門学院小学校 Otemon English Village
2. 日 時 平成29年2月25日(土) 9:00~12:00ごろ
3. 場 所 追手門学院小学校 各アクティビティ教室
大阪市営地下鉄 谷町線「天満橋」、JR「大阪城北詰」より徒歩
4. 参加人数 3・4年児童 計24名、派遣講師6名、本校教員数名

この資料の配付先：大阪教育記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ等

【発行元】 追手門学院 広報課 TEL：072-641-9590 坂倉・塩田